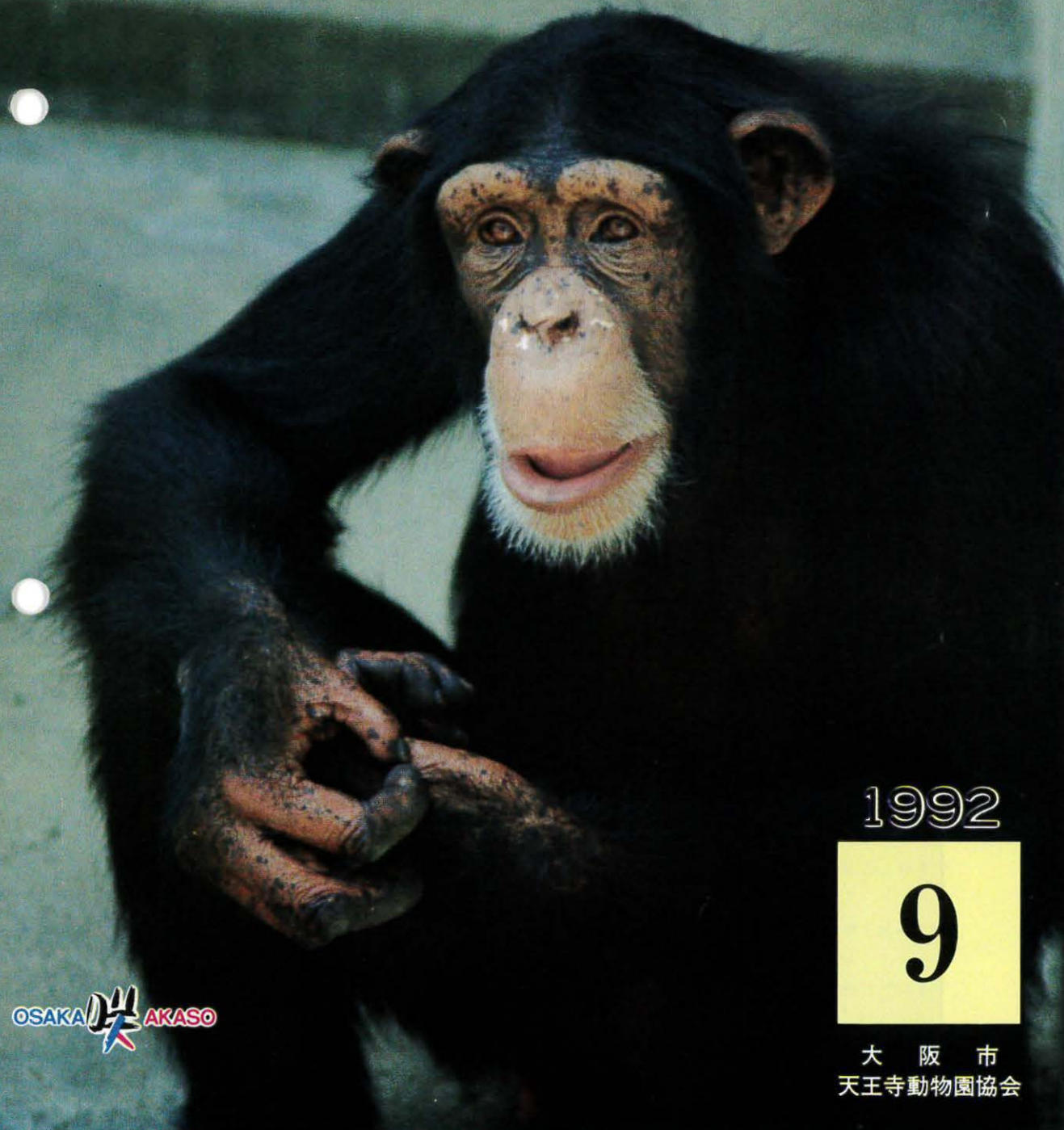




なきごえ



1992

9

OSAKA  AKASO

大 阪 市
天 王 寺 動 物 園 協 会



New Face

(撮影：堀内 智生)

もくじ

- 2 — New Face 夜行性動物舎の新しい人気者
- 3 — 動物と私 動物たちの顔(戸田杏子)
カバーウォッチング チンパンジー
- 4 — 野生チンパンジーの母と子の絆(松沢哲郎)
- 6 — 新しいチンパンジー・オランウータン舎の完成(中川哲男)
- 8 — グラフZOO 新チンパンジー・オランウータン舎の完成まで
- 10 — ケンチャンの好きやねん動物園(松葉 健)
- 11 — ZOO DIARY

カバーウォッチング

チンパンジー
サル目 ショウジョウ科
Pan troglodytes

陽気で快活、類人猿の中では最も表情が豊かです。新しいチンパンジー舎ではどのような行動を見せてくれるか楽しみです。今月はチンパンジーを中心に記事を組みました。(撮影：中川哲男)

||||||| 動物と私 |||||

動物たちの顔

私にとって、動物たちとの出会いは、そのほとんどが動物園ということになります。幼い頃でいえば動物好きの父親が、年何回か連れていってくれた上野動物園、そして小学校一年の担任教師が「さあ、今日はお弁当を持って動物園に行こう！」のひと言で出かけて行った井の頭公園での動物たちでした。特にこの井の頭公園の動物園ゆきは、週に一回はあり、出かけて行けば一日中、子供たちだけで自由気ままにすごせるのです。教室に戻り「今日見てきたことを話してみよう。」と先生が言っても「サル山でサルたちが喧嘩をしていました」とか、「クジャクが羽根をひろげていて、きれいでした」ときょう見てきた動物たちのことを話すだけで「ハイ、よくできました。」と言ってくれるのです。私立の学校とはいえ、今考えても、楽しい授業でした。

大人になり、仕事で旅行することが多くなった私。出かけて行った先で(それが海外でも)動物園には必ず行ってみるのは、この子供時代の体験があるようです。もう、20年も前になりますが、

夜行性動物舎の新しい人気者 フサオネズミカンガルー クロネズミ目カンガルー科

上野動物園から5月20日に来園したオス2頭、ニューフェイスというにはちょっと遅すぎますが、夜行性動物には珍しい活発な動きで人気を集めているので登場させました。



戸田 杏子 さん
フリーライター
タイ食文化研究家

生まれて初めての海外旅行、タイ、ビルマ(ミャンマー)、マレーシアでも動物園に出かけて行ったのは、むろんのことでした。

動物園には、その地、その国に住む人々ののんびり、ゆったりした気分があります。親子連れで、恋人同士で動物たちを見る人々、観光名所では見られない楽しさがあります。

今、私はカメラマンと共に日本全国の動物園をたずねて一年ちょっと。訪れた動物園は、沖縄の名護自然動植物公園から、北海道は釧路市動物園まで延べ園数で120園ほどになりました。これは、動物たちの顔をポートレート風に撮り、1種(たとえばゴリラ)21個体を毎月、子ども向けの雑誌に連載しているからです。

「もっとゆっくり動物たちを見ようよ。同じゴリラだって、ゆっくり見れば、こんなに顔が違うんだよ」(何と足早く見る人が多いことか…。)

「このタヌキの顔に出会いたければ、この動物園に行ってみようよ」(動物園に少しでも多くの子どもたちが出かけて行って欲しいな)。

こんな、主旨で始めた仕事。初めは、「ウシウシ、これで全国の動物園でたくさん動物たちに出会えるんだ…」なんて甘く考えていました。しかし、やってみるとこれが大変。動物たちは生きもの。その日、その時間で気分が違います。そして、よく動きまわる!(寝てるのも困るけれど)。少しでもイイ顔で登場して欲しいと願えば願うほど、時間がかかるものです。それだけに、東京に戻り写真が出来上がってからの写真選びが楽しく、「この動物園では、このサイの顔に登場してもらおうか…」と、カメラマンと共に選んでいると、今までの苦労が消えていくようです。

動物たちの個性の違いは、この仕事を始めた時に思っていた以上でした。「サイ」などと、ひとまとめにして言うてはいけなかつくづく感じています。

野生チンパンジーの母と子の絆

松沢 哲郎

京都大学霊長類
研究所助教授

まず自己紹介します。わたしは、京都大学の研究室とアフリカの野外の双方で、チンパンジーの行動を通してその心のありさまを探る研究をしています。昨年末、これまでの成果をたくさん写真とともに一般向けにまとめた本を書きました。「チンパンジー・マインド」(岩波書店)です。ヒトとチンパンジーの遺伝子の配列は約1.7パーセントしか違いません。ウマとシマウマの差よりも小さいのです。ヒトにこれほど近いチンパンジーにどのような心の世界があるのか、できるだけ多くの方々に知ってもらいたいと願っています。

さてここでは、研究の過程で出会った最新のエピソードを紹介したいと思います。

1992年1月、アフリカ・ギニアの森で、野生チンパンジーの子どもが死にました。ジョクロという名の、2歳半の子です。風邪をこじらせたのでしょうか。だんだんと弱っていき、ついに息をひきとりました。

母親はジレ、推定35歳。いまは2人の子がいます。上の子は8歳になる女の子でジャといい、下がジョクロです。子どもは上にまだ何人か



樹間を渡るときに子どもに手をかすチンパンジーの母親ジレ(子どもは、当時2歳の娘ジャ)。たのですが、皆行方知れずになっています。他の群れに入ったのか、悪い人に捕まったのでしょうか。

ジレは、死んだジョクロを手放さずに抱き続けました。うるさくまとわりつくはえを追い、腐敗していく我が子を、まるで生きているかのように慈しみました。チンパンジーの死児に対して、母親や仲間のチンパンジーがどのようにふるまったかをお話したいと思います。

1月9日、今回の調査ではじめてジレ・ジャ・ジョクロの一家を発見しました。前年の調査からほぼ10ヵ月ぶりです。久しぶりに出会って、まずはほっとしました。この10ヵ月の間に3人が行方不明になり、2人の赤ん坊が新たに誕生し、ここボツ

ソウの群れのチンパンジーは全部で18人です。ジレとジョクロは咳をしていました。とくにジョクロは元気がありません。指を鼻に突っ込んで鼻水をなめています。一組の石をハンマーと台石にしてアブラヤシの種をたたき割って食べる母親のそばで、ジョクロはぼうーっとしています。



ヤシの種を石でたたき割る母親ジレのそばで、その割られた種の中の胚をもらう娘のジョクロ。

その後、毎日ジレの一家を見つけてはジョクロのようすを観察しました。ジレは、ジョクロの顔に10秒間ほど手を当てて、熱を測るようなしぐさをしました。もう座っていられないほどに弱ったジョクロを枯葉のふかふかしたところに寝かせる配慮も見せました。お姉さんのジャは、直径



生前のジョクロ。弱っているがまだ独力で母親ジレの背中によじ登る。

10cm長さ50cmほどの枯れ枝をお人形にして、看病ごっこをしていました。枯れ枝を大事そうに抱いたりつかいだりして、母親とジャのあとを追っていくのです。

しかしジョクロはどんどん弱っていき、とうとう1月25日未明に死んでしまいました。

1月26日、ジョクロの死を確認した翌日、チンパンジーをおびきよせるためにアブラヤシやバナナを用意した野外実験場にジレがやってきました。ジョクロの片手を首と左肩のあいだにはさんで、首を左にやや傾けたかっこうでやってきました。遺体がずり落ちそうになると、左手でジョクロの手首をつかんで、三本足で歩きます。遺体の腹がこころもちふくれてきました。腐敗が始まったのでしょうか。1月27日、右足が腐り始めました。足の先にぶらぶらと何か垂れ下がっています。1月28日、ジョクロの顔は目が落ちくぼんで骸骨の相になりました。ふくらんでいた腹部は逆にべしゃんこになって伸びきっています。全身の毛が抜け落ちて、つるつるの皮膚が見えます。

1月29日、ジレが実験場に近づくと、それだけで強烈な異臭が漂います。ナという名前の6

歳の男の子が遺体にそっと近づいて臭いをかいで、あわてて自分の鼻をこすりました。臭かったのでしょう。

2月3日、ジレのおしりが腫れ始めました。発情の開始です。授乳しているあいだは月経がありません。ジョクロが死んで乳が止まり、月経周期がはじまったのです。ジレは左手でさかんにバギナをさわり分泌物の臭いをかいだりなめたりしました。まる3年ぶりの体の変調が気になるのでしょう。

2月8日、群れでいちばん強いテュアという名の雄が、発情したジレに親密な毛づくろいをしました。そして二人は一緒に、梢の高いところで昼寝をしました。ジレはその間、ジョクロの遺体から遠くはなれていました。しかし、テュアとの親密なひとときが終わると、また遺体を取りに戻ったのです。

2月13日、昼休みをしているチンパンジーの集団を見つけました。気がつくや、ナがジョクロの遺体をもてあそんでいます。手や足を持って、樹にばんばんと叩きつけます。遺体を持ってぶらぶらさせながら樹を登って行き、地上5メートルくらいのところから、遺体を下へ落としました。拾いに降りては、また登り、下に投げつけます。母親のジレは、4メートルほど離れた樹の上で休んでこのようすをただ傍観していました。

ナのようなすをよくよく見ると、ジョクロは今も生きていて、ナと遊んでいるように見えます。しばらくして、ナは遊びあきたのか、ジョクロを放置して、別の子どものあるところに行ってしまいました。昼寝が終わって群れが動き始めると、ジレはジョクロをひろいあげ、いつものようにその手を肩ごしに背負って去って行きました。

2月17日の朝、野外実験場に一団のチンパンジーがやってきました。バナナがめあてです。少し遅れて、テュアがやってきました。すでにバナナは食べられてしまっておりません。テュアは、不満そうに毛を逆立て、体をぼりぼりかきました。興奮している証拠です。そうしてしばらくすわっていたのですが、決然としたようすで、左手の茂みの方に足早に去って行きました。すぐに戻ってきて、チャーミング・ディスプレイ(突進する誇示行動)をはじめました。興奮した雄が誰彼の見境なく当り散らす行動です。右手には、ふつうは大きな枯枝などを引きずるのですが、なんとジョクロの遺体を持っています。毛を逆立て、遺体の片手を地面を引きずりまわす。まわりのチンパンジーは、悲鳴をあげながら、蜘蛛の子を散らすように逃げました。

テュアは、何を思ったか、草蔭から観察しているわたしの方に突進してきました。眼前5メートルまでやってきたのですが、そこでUターンして、また5メートルほど戻って遺体を手放しました。そしてそのまま野外実験場の中央にひとりすわりこみました。テュアは、生物学上、まちがいないジョクロの父親です。

放置されたジョクロを見ると、完全なミイラになっていました。下顎だけが脱落して欠けていま

したが、それ以外は、爪の先に来るまですべて完璧にそろっていました。わたしがジョクロを撮影して草陰に戻ると、すぐにジレが左手奥の「休憩場所」の方から、一人でトコトコとやってきました。そしてなんのためらいもなく、そっとジョクロの手を引き上げて、いつものように肩にかついでひきあげていきました。



死後のジョクロ。母親のジレは、ジョクロの片腕を首と肩の間にはさんで、生前と同様にジョクロを運ぶ。

しばらくして、チンパンジーが皆立ち去ってから、ビデオを巻戻してみました。興味深いことに気がつきました。阿修羅のごとく、遺体を引きずって猛進してきたテュアの行動を繰り返し再生してみると、じつは荒々しい外見とは違い、意外なほどそっと遺体を引きずっていたのです。Uターンするときにも、わざわざ右手から左手へ持ちかえていました。引きずり回していません。チンパンジーの心根も、なかなか奥が深いと思います。

2月18日、ジレの姿を求めて群れを追いかけたまま、夕暮れになりました。ボツソウの裏山の北斜面に群れが散開して夜のベッドをつくりはじめました。ジレは、ジョクロの片腕を例によって首と肩ではさんだまま、やや首を左にかしげた中腰の姿勢で、バキバキと太い枝を折りしめてゆきます。7分間ほどで、柔らかい樹の葉のベッドができあがり、ジレは無造作に背中のジョクロをベッドになげだしました。遺体を枕元に置いて、仰向けに寝ころがり、しばらくして、遺体を胸元に引きずりあげました。顔のあたりをやさしく指でなぞります。ひとしきりきれいにすると、ジレはその太い腕に抱え込むようにして、ジョクロを胸に抱いたまま寝入りしました。

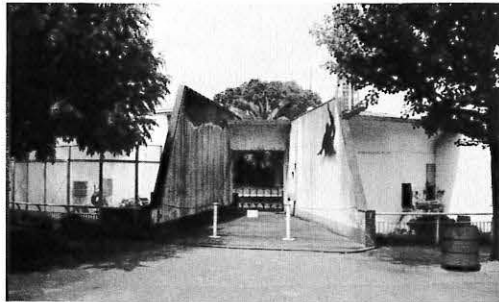
ジレのようすを一部始終じーっと見続けていたら、しだいに視野の周辺がぼやけていきました。まわりの樹の葉が重なりあいさらに重なりあって、ジョクロを胸に抱いたジレの姿だけが残り残りました。夜7時、すっかり陽が沈みました。月はまだ山の端に隠れています。静かな闇の中を、チンパンジーたちの眼をさまさないように、足音を忍ばせて立ち去りました。

「ジョクロ」は、現地のマノン族のことばで、学名トリプロキトンという木の名です。天に向かってまっすぐ伸びた大木になります。ジョクロは今度はあの木に生まれ変わって長生きして欲しいと思いました。

新しいチンパンジー・オランウータン舎の完成

昭和36年から始まった動物園改造9年計画の一環で昭和40年12月に建築されたチンパンジー・オランウータン舎は建築以来25年以上を経過して非常に老朽化が進み、毎年の如く改修を重ねてきましたが、使い勝手の悪さや安全対策上にもいくつかの欠点が見出されてきたため、チンパンジーとオランウータンの健康福祉と飼育係員の作業環境改善並びに入園者へのサービス向上を図る目的で新しく建替えましたのでその経過と特徴をご紹介します。

天王寺動物園では今まで動物の展示を系統分類学的展示として整理してきましたが、今回のチンパンジー・オランウータン舎も同様の考えでサル



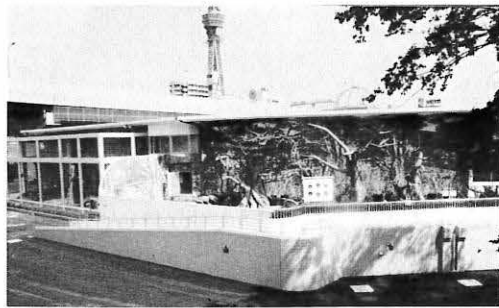
建替前のチンパンジー・オランウータン舎

・ヒビ舎の近くに位置させました。しかし、従来のオリ式の系統分類学的展示方式ではなく出来るだけ自然に近い姿を見ていただくよう100%の生態展示とまではいきませんが、それなりに随所に工夫を凝らし、今後展開を予定しているバイオーム展示(植物も取り入れた動物展示法)の礎として取り組みました。

1. プロジェクトチームによる検討

従来、動物舎の建築設計はほとんどを建築の専門職に委ねておりましたが、昭和55年頃から、より良い動物舎を造るため、管理職、獣医師、工事担当職員、飼育係員でプロジェクトチームを組織し、動物の健康福祉と職員の作業環境並びに安全対策を重視した動物舎づくりに取り組むようになりました。

今回のチンパンジー・オランウータン舎では、まず建設予算を積算するため、おおよその規模、構造を基本構想として打ち出すためのプランニングチームを組織し昭和63年6月から5回の会合で位置、規模、構造の概要をつかんでその年の秋、昭和64年度のチンパンジー・オランウータン舎建設予算として予算要求しました。しかし、残念ながらその年は査定されず、平成2年に入って実施



新しいチンパンジー・オランウータン舎の全景

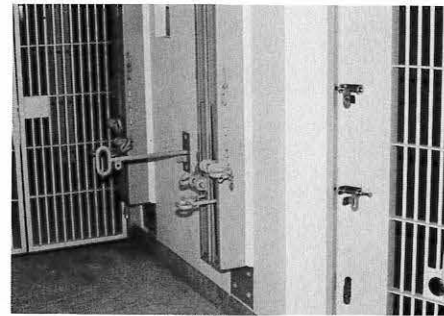
設計のためのプロジェクトチームを組織し、平成2年3月から都合9回の建設プロジェクト会議で、今までのプランニングチームで出されていた案を精査検討し、チンパンジー舎は延床面積323.89㎡、放飼場面積310.82㎡、オランウータン舎は延床面積160.54㎡、放飼場面積119.16㎡で、総面積914.41㎡、の実設計図が出来上がりました。建設予算も見直され2年度にわたる5億4600万円が約束され、工期も平成3年11月から翌平成4年6月末と設定されました。

2. 新チンパンジー・オランウータン舎の特徴

今まで類人猿の展示というと鉄格子のオリか簡単な遊具のある無柵の放飼場程度のものでした。今回の当園のものでは特にチンパンジー舎についてはチンパンジーの行動や習性、学習などを十分見ていただけるよう無柵放飼形式とし、自然に近い擬岩、擬木及び遊具等に工夫を凝らしています。また、オランウータン舎についてはオランウータンが樹上に生活することから特にその運動性を見ていただくため、あえて擬岩、擬木を内包したオリ形式としました。これらの動物舎は屋外放飼場と管理エリアと屋内展示室の3つの部分からなっています。管理エリアにはチンパンジー側に10室の寝室と老齢の“シュジャー”のためのサニタリーと隔離室、産室、調理室、冷蔵室。オランウータン側に6室の寝室と産室、倉庫、管理室、操作盤室と2階にはチンパンジーとオランウータンが見渡せる監視室があり、屋内展示室はチンパンジー、オランウータン用として独自の内装を施しています。また、共通のものとして人工哺育室、養育室も設けています。

§ 事故防止と安全対策

過去に類人猿の脱出事故があるため、特に扉、シャッター周りの安全対策には注意を払いました。カウンターウェイトの上げ下げシャッターはのみこみに50mmの溝をうがちチンパンジー、オランウ



安全対策の施された寝室

ータンの手指が入らないようにし、飼育係員が内外で作業する際にはシャッターに安全ピンをねじ込み不用意に上がらないようにしました。また、シャッターの重さはチンパンジーで58kg、オランウータンで77kgとしました。吊り下げ式の引き戸シャッターのシャフトはサッシに直付けせず、補強バーを溶接し螺子切りしてダブルナットで締め、溶接するほど念をいれました。地下観覧通路、屋内展示室、サニタリーの窓ガラスは15mmの強化ガラス2枚貼り合わせの30mmの厚さです。この他窓サッシは斜めに切り落としコーキングを施し努めて手懸かりのないようにしました。立上り擁壁高さは正面7,500mm、オランウータン舎との境界6,700mm、観覧通路側4,100mmとし、不安のあるところは更に1,500mmポリカーボネイト板を立ち上げました。チンパンジー放飼場の擬木の枝の先端が屋上観覧路まで4,800mmでは不安があるというので当初の設計よりも短かくしました。管理通路や通気採光用の天窗の吹き抜けにも脱出防止の面格子を設けました。これらの扉のかんぬきは頑丈にするために更に溶接の肉付けをしました。

§ 屋外放飼場のディスプレイ

新しいチンパンジー・オランウータン舎の最大の特徴は放飼場のディスプレイにあります。生息地の情景をかもし出すためにまずタテ7mヨコ40mのチンパンジー舎の擁壁の壁面に著名な動物写真家が撮ったチンパンジーの生息地の写真をコンピューター処理し、これをアルミフォイルのシートにスクリーン印刷したものを貼り付け、これに擬岩、擬木を配しました。擬木は工場で80%ほど造られ運び込まれるものや工場で作成した骨組みを現場で立て込み、ラス張りからFRP(特殊プラスチック)の塗固め、成型、色付けと仕上げ



壁に貼られた写真と雄大な擬木

いくものがあります。擬岩は現場で配筋骨組み、ラス張り、モルタル吹き付けから、成型、色付けと仕上げていきました。また、大きな擬木には人工のカズラを縦横に巻きつけました。このカズラはFRP製でこれらの類人猿の運動性を楽しく見ていただくために設けられたものですが、類人猿の激しい運動に耐えられるかどうか前もって試作品を作り、オランウータンの“サブ”の放飼場で耐用試験を行いました。残念ながら最初のは簡単に折れたので、より頑丈なものを作り、その成果を見て同質のものを展示用として採用しました。これらの手法はオランウータンの屋外放飼場、屋内展示室にも取り入れられました。この他チンパンジーの放飼場にはモルタル擬岩の人工蟻塚も作りました。

§ 知恵試験と曲芸

昔からチンパンジーのイメージと言えば曲芸…と頭に浮かび、竹馬や自転車に乗ったり、上手なテーブルマナーでケーキや果物を食べる姿を連想する人がほとんどですが、過去、確かにその器用な曲芸が人気を呼び、各園が競って新しい曲芸を考案し、より賢いチンパンジーを追い求めた時代もありました。

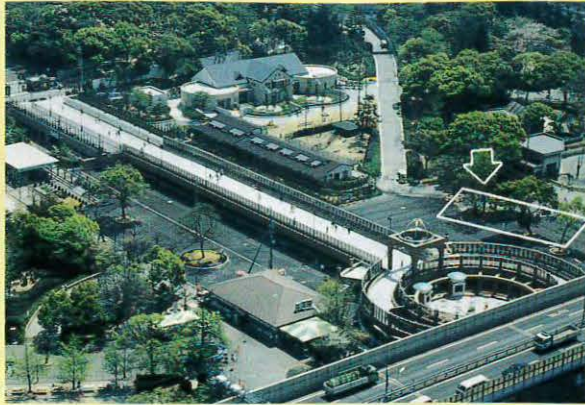
しかし、昭和48年に「動物の保護及び管理に関する法律」が施行され、動物の健康と福祉を考える気風が高まり、動物が本来持ち得ない動作や行動を見せ物として強制することを厳に慎むようになり、以来各園からチンパンジー等類人猿の曲芸が姿を消していきました。しかしながら今まで時には喜々として演じてきたチンパンジー達は人間の突然のさま変わりにも食らい、以来、悶々として一部では自虐、毛抜き、糞投げ、嘔吐等のストレス症状を引き起こすものも現れました。

そこで、これらを解消するために近年、動物園や大学では類人猿の普段の能力を引出し、開発し、向上させる遊具を考案し、ストレス予防と入園客へのサービスに努めるように変わってきました。

当園では今までジャングリズムやチェーンやタイヤ等、簡単な遊具を設置していましたが、担当者の創意と工夫によりスチール製の人工蟻塚やヤシの実割りの石器が新たに取付けられ、また、チンパンジーの放飼時には宝探しゲームも考案実施しました。これらの工夫によって体ゆすりの常同行動、物乞い行動、砂投げ、付き歩き等がいくらか少なくなったようです。新しいチンパンジー舎の放飼場には以前のものより精巧な擬岩の人工蟻塚、ヤシの実割り石器の他、知恵の木も設置しました。知恵の木とは数本の擬木の幹の1m位の高さに水平に埋め込んだパイプの中へ担当者がナッツ類を隠しておき、チンパンジーがどのように考え、学習してナッツを取り出すか、その試行錯誤の行動を入園客にも楽しんでいただくゲーム性のある趣向です。

この雑誌がお手元に届くころには移転や部屋慣らしも終わり、楽しくいきいきした類人猿の姿をご覧になっていただけたと思います。

(飼育課：中川哲男)



新オランウータン・チンパンジー舎建設予定地の写真です。場所は動物園入口、新世界ゲートの右側(矢印)の部分です。



1月
まずは、チンパンジー舎の建設から始めました。写真は建物の基礎を作っているところです。



3月
右側はチンパンジー舎建設用の足場で、左側は基礎作りの始まったオランウータン舎です。

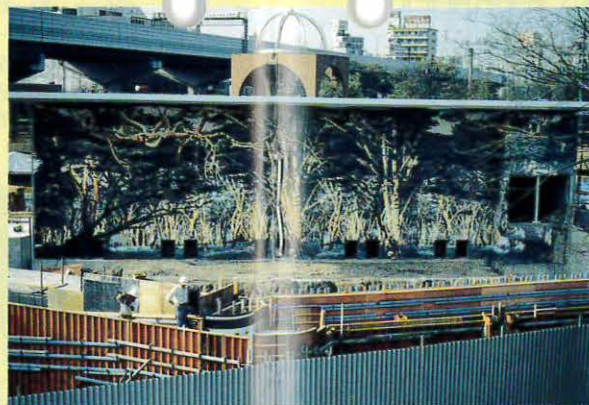


8月
完成写真です。この時点ではまだ住人は入居していません。入居後、徐々に慣らして9月にはオープンする予定です。

グランドZOO

新チンパンジー・オランウータン舎の完成まで

チンパンジー・オランウータン舎の老朽化にともなって、昨年12月から新しい獣舎の建設工事が始まり、今年8月に完成しました。今回は、完成までの過程を紹介します。(撮影：竹田 正人)



4月
チンパンジー舎屋外展示場の壁画が完成しました。この壁画は生息地の写真をコンピューターで拡大・処理したものです。



7月
チンパンジー舎では、屋外展示場の擬木作りが、オランウータン舎では壁画作りが急ピッチで進んでいます。

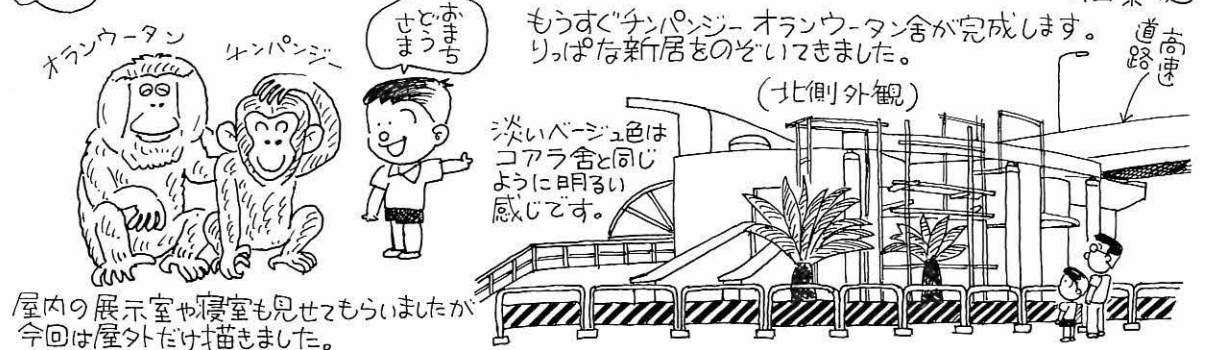


6月
オリが高いのは、オランウータンの生態に合わせて、高い擬木を設置するためです。

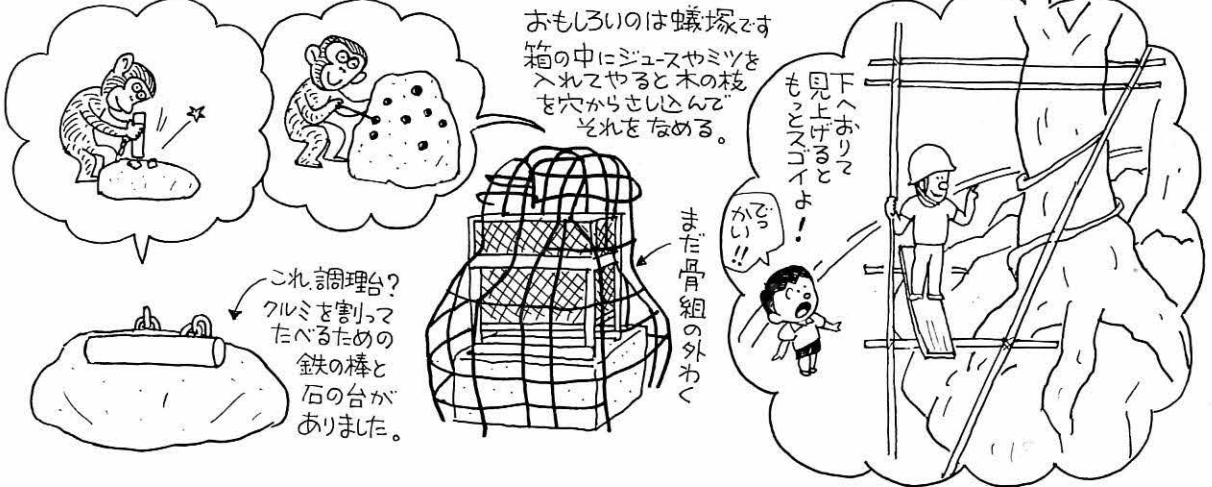
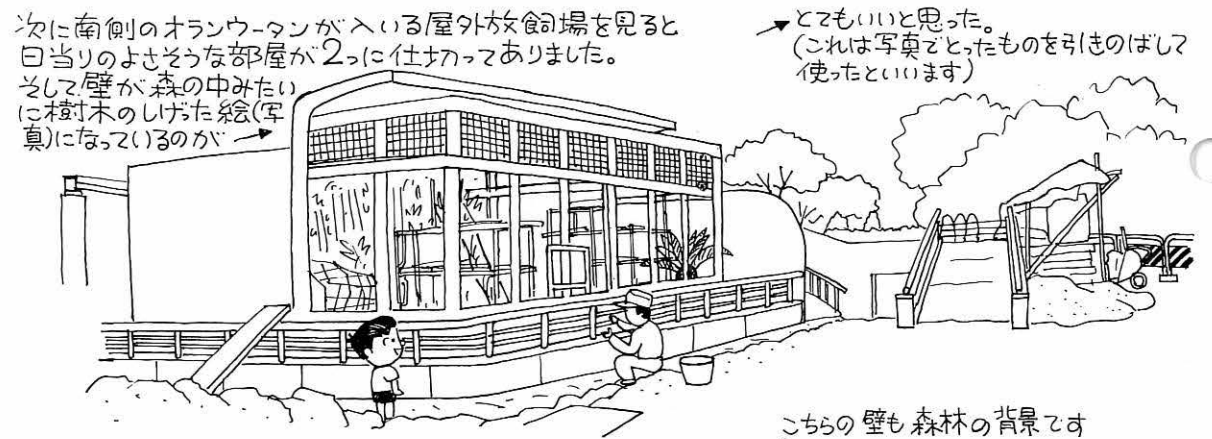


5月
オランウータン舎の高い足場は、高いオリを作るためのものです。チンパンジー舎手前は2階建の観客通路です。



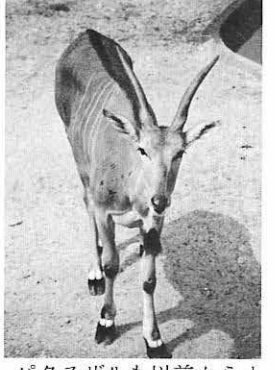


屋内の展示室や寝室も見せてもらいましたが、今回は屋外だけ描きました。



- 7/1. レアが今年7卵目を産卵しました。
- 7/3. 先月10日に生まれたカリフォルニアアシカの子の体重測定と性別鑑定を実施しました。体重は12kg、性別はメスでした。
- 7/4. 白雪姫時計の改装が大阪信用金庫のご援助により完了し、リフレッシュオープン式を開催しました。

7月7日 愛媛県立とべ動物園からエランドのメス(2歳)1頭、マンドリルのオス(3歳)1頭、パタスザルのメス(1歳)1頭を寄贈していただきました。



当園では、エランドのメスが今年3月に急死し、繁殖のためのメスを探していました。また、パタスザルも以前からオスしかおらずメスを探していました。マンドリルについては、群れの近親交配を防ぐため導入したものです。

7/10. アオバズクを1羽保護しました。

7月14日 大阪市天王寺動物園協会の総会が園内のレクチャールームで開催され、佐々木淳子大阪市助役夫人の副会長新任と西



尾照子会長以下、全員の役員が再任されました。

7/15. 5月18日に生まれたハクビシンの子供の性別の鑑定を行いました。

7月16日 フランソワルトンの赤ちゃんが1頭生まれました。

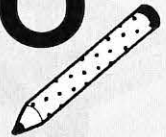


この両親は、昭和58年に上海市からいただいたもので、過去にすでに3回出産しています。うち1頭が死亡しましたが、残り2頭はいまも両親と同じ獣舎で飼育されています。フランソワルトンは生まれて間もないあいは、体毛の色が黄金色で、成長するにつれて徐々に黒くなっていきます。

7/19. 第86回動物のお話とスライドの会で「動物名あてクイズ」を行いました。

今月もおもしろ情報満載

ZOO DIARY



7月21日 第18回サマースクールが始まりました(26日まで)。このサマースクールは、



動物の観察や飼育係員の仕事を体験して、動物愛護の精神を高めていただくとともに、情操教育の一環としても役立ててもらおうと昭和50年から毎年、小学校4、5、6年生を対象に開催されているもので、今年は、596名の応募者の中から189名が抽選で選ばれ、そのうち177名の小学生が参加しました。

7月22日 ホッキョクグマに氷をプレゼントしました。当園では北国の動物を代表するホッキョクグマに、猛暑の夏の大阪で、ひとときでも故郷の涼しさを味わってもらおうと毎年大暑の日に企画しているものです。



7/23. “鳥の楽園(バードケージ)”のペリカン1つがいと、アシカ舎横の池に移し、繁殖をはかることにしました。

7/24. キョンのオスが1頭生まれました。

7/26. アルダブラゾウガメを例年どおり爬虫類舎からカモシカ園に移動させ、夏の間、十分日光浴させることにしました。

7/30. ニホンザルが1頭生まれました。

7/31. レアが1羽今年初めてふ化しました。

☆テレホンサービス：771-9999

☆お知らせ

- 動物園のおじさんのお話 “ピンゴクイズガイド”
- 日時：9月20日(日)、午後1時～2時
- 集合：新世界ゲート

愛ある暮らし、応援します。

Kintetsu

近鉄百貨店

DEAR LIFE BOOKS



生態・飼育・図鑑 が一つの本の 中にギッシリ

中川道朗・岩合徳光/監修
B5変型判・オールカラー
定価600円

動物園で暮らす様々な生き物達、自然の中ではどんな暮らしをしているのか？ 動物園での世話の仕方は？ 仲間とは？ など、写真と精密イラストをまじえ紹介します。

くらしとかいかたシリーズ<既刊本>
B5変型判・オールカラー・各定価580円

むしくらしとかいかた

野山でみかける身近な昆虫たち
250種を紹介。

ちいさないきものくらしとかいかた

昆虫以外の小さな生き物を320種紹介。

お求めは、お近くの書店で。 ひかりのくに株式会社 本社/〒543 大阪市天王寺区上本町3-2 ☎06-768-1151代表

オートフォーカスカメラに



フジカラー SUPER HG 400

ピントが合いやすいフィルムです

カラの大林

桜橋本店 ☎341-8091
阪急三番街店 ☎372-5031
OHVAC店
(ギャレ大阪) ☎346-7606

全国の愛犬家の共感を呼ぶ無比の愛犬歌集

絶賛四版

歌集 犬の歌

平岩米吉著

著者が、約四十年の間に、共に暮らした七十余頭の犬の生と死を歌った四百十九首を収録。同時に、その誕生より老齢に至る写真四十七図を収めた、犬の一生の生態写真集でもある。

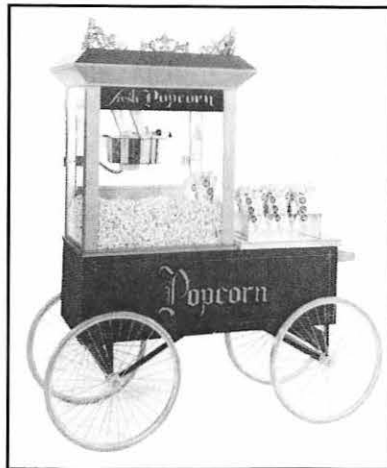
天金・美装箱入
B6判・270頁
3000円・〒不要

《感動の言葉》

- ☆ この歌は愛犬と異体同心の境地である。(英文学者)
- ☆ 人として注ぎ得る愛情の極致を示している。(動物研究家)
- ☆ 一首ごとに、ことごとく魂にひびく歌です。(動物愛護家)

●本書は、書店ではお買い求めになれません。直接当会へお申し込みください。

〒152/東京都目黒区自由が丘3-12-2 動物文学会 電話(03)717-1659/振替・東京5-9800



マスターのポップコーン



〈営業品目〉 製造機械・保温機 他
生コーン・袋詰ポップコーン・原材料一式

(株)増田食品 〒561 大阪府豊中市穂積1-10-30
TEL (06)865-0165

新作
貸出用「楽しい天王寺動物園」
ビデオ 19分(10本常備)

天王寺動物園の本

入園の記念・手引に……

- 対象/保育園・幼稚園・小学校の先生
- 貸出期間/10日間
- 貸出料/無料(但し郵送料480円は必要)
- 申込先/当協会まで手紙かハガキでお申込下さい。

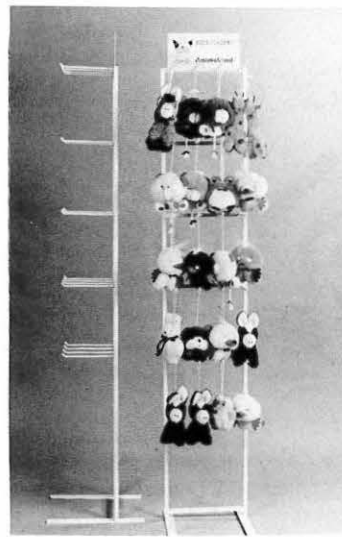


コアラテレホンカード(限定販売)
好評発売中 ¥800(50度用)

オールカラー

500円 園内売店にあります。

大阪市天王寺動物園協会 〒543 大阪市天王寺区茶臼山町6-74 ☎(06)771-0201

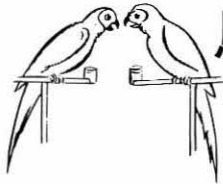


動物ぬいぐるみは 子供のゆかいなお友達

各種ぬいぐるみ企画・製造・卸

有限会社 **アニメランド**

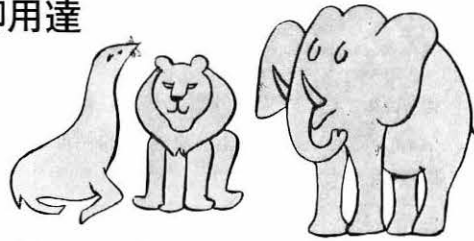
〒547 大阪市平野区西脇4丁目5番22号
TEL: (06)704-8580
FAX: (06)704-8565



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達

- ・医学実験用動物
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券250円



有限会社 **吉川商会**

本社 神戸市中央区中山手通3丁目11番4号
飼育場 兵庫県小野市来住町1513番地

電話 (078) 221-8195(代)

たのしい動物のお話は、 ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎
30数カ所にあります

関西特機株式会社
電話 06-762-2333
1回 20円

動物園内での お食事、 ご休憩は

動物園内.....

中央売店

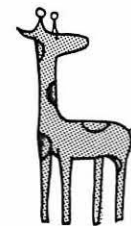
TEL 06-771-0973



お食事・飲み物・おみやげ 動物園内
南園売店 TEL 06-771-7110



園内での写真は... 動物園協会指定写真部へご用命下さい!!



◎随時係員が待機して
おりますのでご説明
に伺いました際は、
よろしく願い致します。

カラー写真 キャビネ1枚 500円

撮影無料にてキャビネ1枚をサービスさせて戴きます。
撮影予約も受付しておりますのでご連絡下さい。

国際航空写真株式会社
TEL 06-856-7444



Our Yogurt has fruity
and rich texture!!

“生イキヨーグル”と
覚えてね。



「ほりたてミルクのおいさが、生きている。」

雪印
ヨーグル

希望小売価格 130g/各120円 250g/各220円(税別)



HIJIRI-KOJIMA

一日
愉快地
たのしめる!!



◎園内3ヶ所(南園高架下・北園中央デッキ北側・北園高架下)に各種のりものがあります。

久竹娛樂株式会社
TEL(06)541-3938(代)

なきごえ 1992年9月10日発行(毎月10日発行)第28号 第9号 (通巻325号)

編集/大阪市天王寺動物園事務所
発行人/大阪市天王寺動物園協会 土井良彦
印刷所/株式会社 松村善進堂 定価150円(送料共) 1年継続(12部) 1,650円(送料共)

〒543 大阪市天王寺区茶臼山町6-74
電話 大阪 (06) 7 7 1 - 0 2 0 1
振替口座 大阪 3-3 7 8 2 3

編集委員 (中山良三郎/村上昭/中尾啓一/樽本 勲/中川哲男/吉本昌俊/山根和弘/大谷直樹/宮下 実/長瀬健二郎/柳原安昭)
森本委利/竹田正人/永田健一/前田 茂/大野尊信/野口秀高/早川 篤/堀内智生/大川光雄/土谷正道/山元貞幸)